



すこやかに



都賀町の子どもを育む会だより
(青少年育成市民会議：都賀地域)

総会報告

平成29年7月20日発行

◇4月29日（土）都賀公民館で総会が行われ、平成28年度収支報告と平成29年度事業計画が承認されました。



高岩会長あいさつ



来賓あいさつ



新役員承認



標語表彰

平成28年度の収支報告

●収入額 670,264円

主な内訳：会費 372,900円
(自治会3, 359世帯 賛助会員28名)
補助金 140,000円
(市社会福祉協議会5万円・市民会議9万円)

●支出額 583,730円

主な内訳：都賀地区小中学校への図書寄贈・総会運営費
標語関係・研修会事業・里山事業
広報紙2回発行・事務費

平成29年度の事業計画

●収支予算 630,000円 で次の事業を計画いたしました。

- 都賀地域のパトロール及び立入調査
- 都賀地区小中学校へ図書寄贈
- 「家庭の日」普及及び青少年健全育成啓発チラシ発行
- 青少年健全育成啓発標語の募集
- つがの里山ふれあい塾（年数回実施）
- 広報紙「すこやかに」24号・25号発行

◎ 7月1日現在で、356,200円（自治会3, 160世帯及び23人の賛助会員の御協力をいただいております。）



平成28年度青少年健全育成最優秀標語に選ばれた都賀中1年生の荒川真歩さんにインタビューしました！

Q1 荒川さんが作った標語は“命”がテーマですが、どんな思いで作りましたか。

A1 たくさんの自然とやさしさであふれている都賀町で、やさしい気持ちをもった命が続いてほしいと思いながら作りました。

Q2 標語を作るうえで、苦労したことや工夫したことはありますか。

A2 誰にでも伝わるような言葉づかいをするよう工夫しました。特に「命」をどんな言い方にするか、苦労しました。



都賀中1年
荒川 真歩さん

Q3 荒川さんの標語を見た人の反響は何かありましたか

A3 自分のことのように喜んでくれる方や、「いい標語だね。」「すごいね。」「大切にすね。」という言葉をかけてもらいました。うれしかったです。

Q4 将来の夢を教えてください。

A4 保育園の先生になりたいです。

～荒川さんの標語は、2月に看板になる予定です～

最優秀作品「やさしさにつつまれて育った小さな命 つがの大地で花が咲く」

本会会長退任及び就任のあいさつ

平成27・28年の2年間会長を務めた高岩貞一会長が総会をもって退任することになりました。引き続き御支援をお願いします。

「退任のあいさつ」 高岩 貞一

会長として2年間、微力ではありますが大過なく職責を果たすことができました。役員の皆様、自治会長さんはじめ会員の皆様方のご指導、ご協力のおかげと深く感謝しております。

私自身、この会に12年間かかわってきました。そんな中で特に感じたことは各事業の実施にあたって、指導者の方々の知識・実践力・指導力のすばらしさです。そのためか行事の終わった後は親子共々達成感を味わい、いつも笑顔で帰ります。

また、年間30余の事業を行うこともすばらしいことだと思います。私にとっても大変楽しい会であり、勉強になりました。今後顧問として残りますが、この会のますますの発展を祈念して退任のあいさつといたします。

「就任のあいさつ」 大橋 智

この度の役員改選に伴い、高岩会長の後任という話で、今回会長を引き受けました。

微力な私ですが、会員の皆様方の御協力と都賀の子どもたちを育む気持ちがあれば良い活動ができると信じております。会の活動に当たってはより良いものを多くの人たちに経験してもらえようになれば良いと思います。

むすびに、都賀町の子どもを育む会は他にはできない経験を通して親子共々楽しみ学び合うすばらしい会にします。そのためには、役員の皆様をはじめ、地域住民様の御協力をお願いしてあいさつに代えさせていただきます。



里山ふれあい塾 活動の様子 〈4～6月の記録〉

「里山ふれあい塾」は、栃木市内の小学生を対象に行われている活動です。体験活動を通して、自然の大切さや素晴らしさを実感して欲しいという願いで行われています。今年は9回の活動を計画しています。途中からの申込みも大丈夫ですので、興味がある方は事務局に御連絡ください。
〈事務局：都賀公民館内 0282-27-5050〉

たけのこ掘り体験



今年度第1回目の活動。
地面の上に少し頭を出したたけのこを見つけ、大喜び。
自分で一生懸命掘ったたけのこは美味しいことでしょう。
5月7日(日)実施
7組の親子が参加



さつまいも苗付け体験



2組の親子がさつまいも苗の定植に挑戦。
今年は「べにあずま」という種類を育てます。10月に収穫する予定です。
6月17日(土)実施
2組の親子が参加



参加した児童にフキインタビュー



赤津小2年
片柳 胡春さん

大すきだからや
きいもにしてた
べたいなあ♡

土をほるのがたい
へん。大きいさつ
まいもができるの
がたのしみ!

レンジでチン
してたべたい
な。

天ぷらもおいし
いよ。(母より)

大きいさつまい
もになるといい
なあ!



赤津小2年
篠崎 美伶さん

他地区の活動紹介

〈岩舟地域青少年育成会議〉

平成16年7月、様々な環境学習や自然体験を提供することを目的に設立されました。

- ・親子で昭和の食べ物体験(7月)
- ・ウォークラリー大会(11月)
- ・子どもをネット被害から守るための講演会(2月)

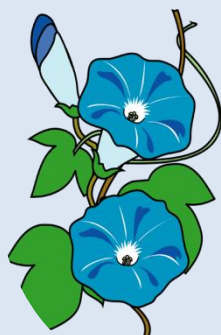
など、ユニークな企画・運営をしています。単なるイベントの開催だけでなく、地域の歴史や文化を知り郷土愛を育む活動を自主事業として行っています。

平成23年からは、「いわふねしぐさ実行委員会」の共催事業を行っています。この会は『江戸しぐさ』に関心をもった住民で構成され、地域の歴史、伝統、文化を子どもたちに伝えていきたいという願いをもって活動しています。

【江戸しぐさとは】

生まれも言葉も違う町人が争いなく、仲良く暮らしていくために生まれた様々なマナー

- ・傘かしげ…雨の日に互いの傘を外側に傾け、濡れないようにすれ違うこと。
- ・七三の道…道の真ん中を歩くのではなく、自分が歩くのは道の3割にして、残りの7割は緊急時などに備え、他の人のためにあけておくこと。



〈下野市青少年市民会議〉

平成19年1月に設立。

関係団体との連携を図り、下野市の青少年を健全に育成することを目的とした市民主導の団体です。

【活動内容】

- ・親子学び合い教室(携帯電話講習会)
- ・下野市子ども未来プロジェクト交流会
 - ※ 市内中学生との交流会
- ・ファミリエ下野市民運動啓発運動
 - ※ 「当たり前のことを当たり前でやろう!」をスローガンに、あいさつや家族の会話の大切さを呼び掛けています。
- ・子どもなんでも発表会開催
 - ※ 何年も続いている活動で、市内小学生が自由にピアノや歌、ダンスなど好きなこと、やりたいことを発表します。
 - ※ 平成28年は9回目で、15組(71名)が参加しました。
- ・通学路安全横断旗の配布



「都賀町のこどもを育む会」広報委員会

〈委員長〉佐藤孝雄 〈委員〉塚田文泰、飯嶋かおる、山本文彦、角田央視、青木宏至、小田垣佳男、田藤徹雄、荒川君江(順不同)